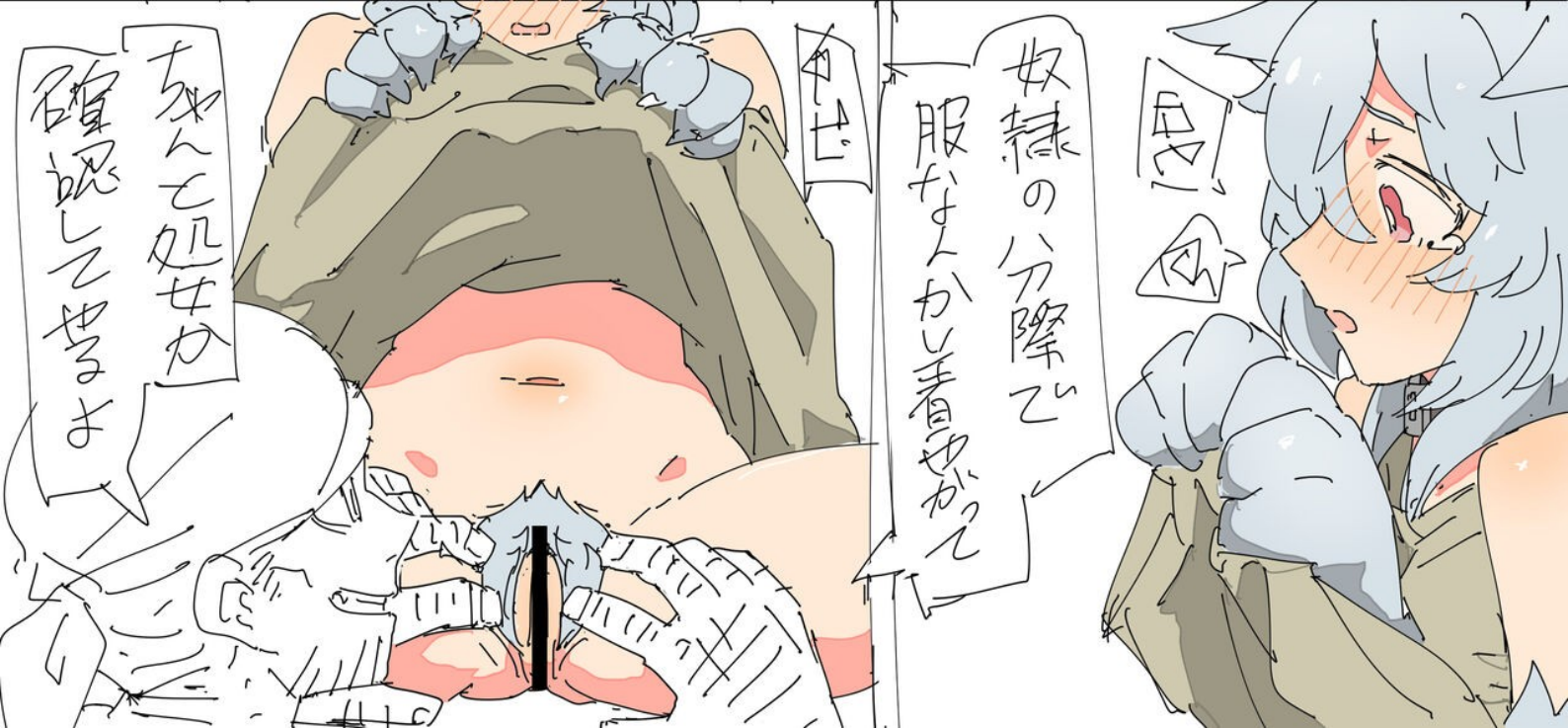
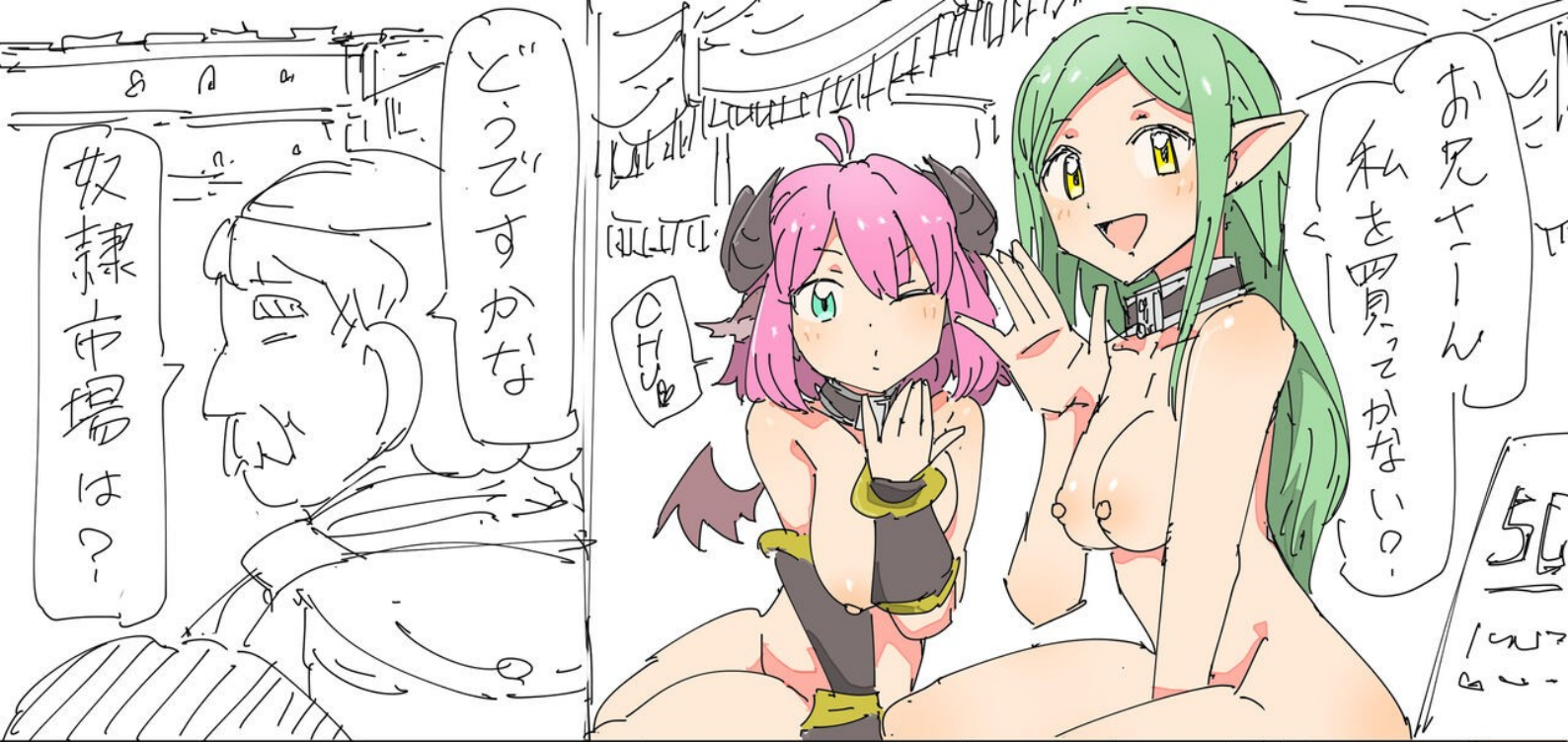


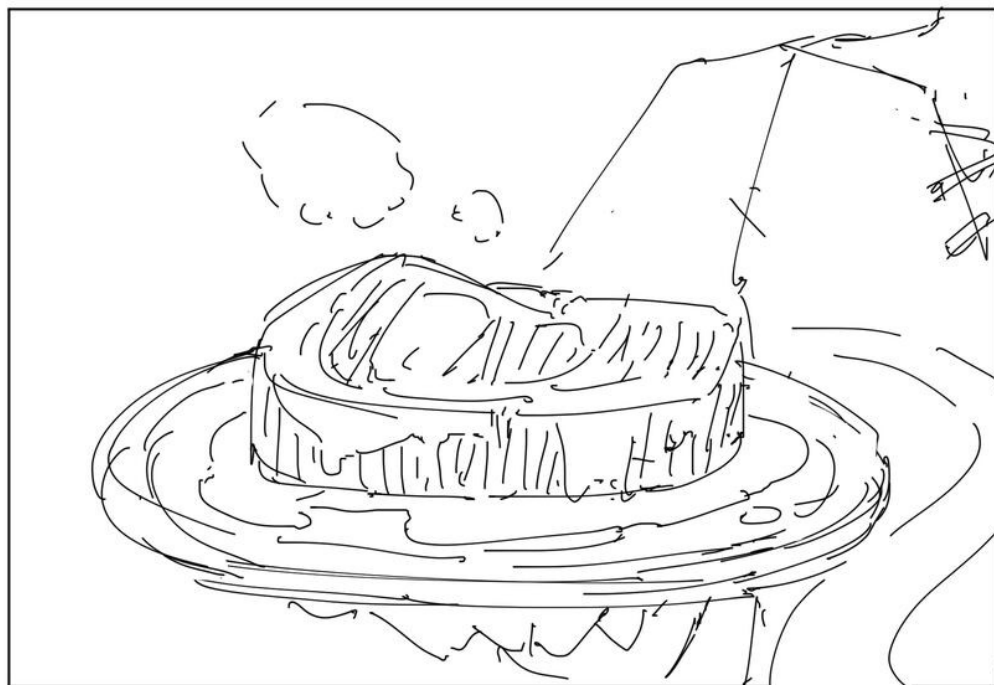




『従属のP兄い』
名札に刻まれた主人の
命令に従うP兄い。



知女で言葉も
知らないとなると
大変ですぞ

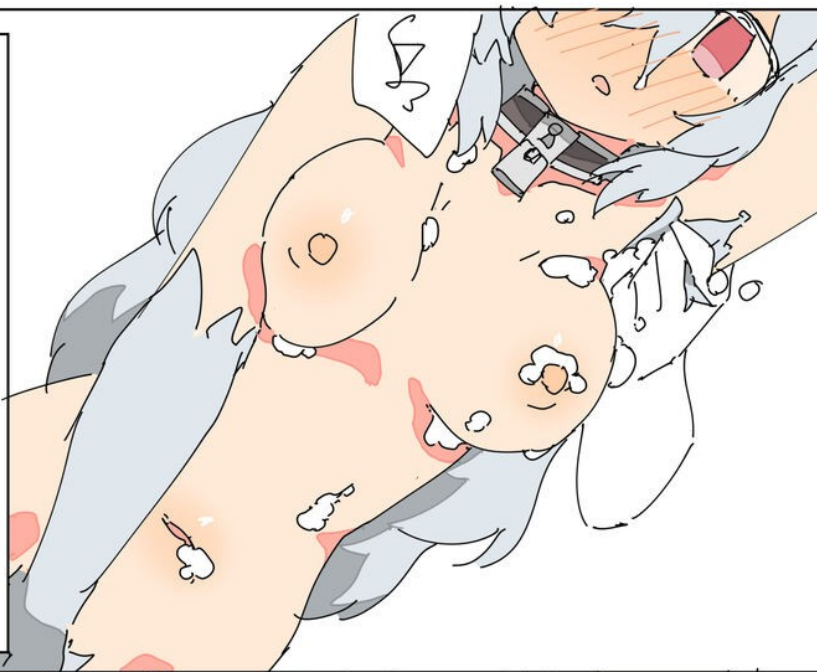


首輪のかご風呂場まで
連れてこられたか



言葉が通いなくとも
命を乞うとけな

意識はあるのか
何かを訴えている



・・・しかし
顔立ちの割に
いい身体してるな
ゴウリ

この身体が俺の
所有物なんだから





胸元を露出されて
いるな……



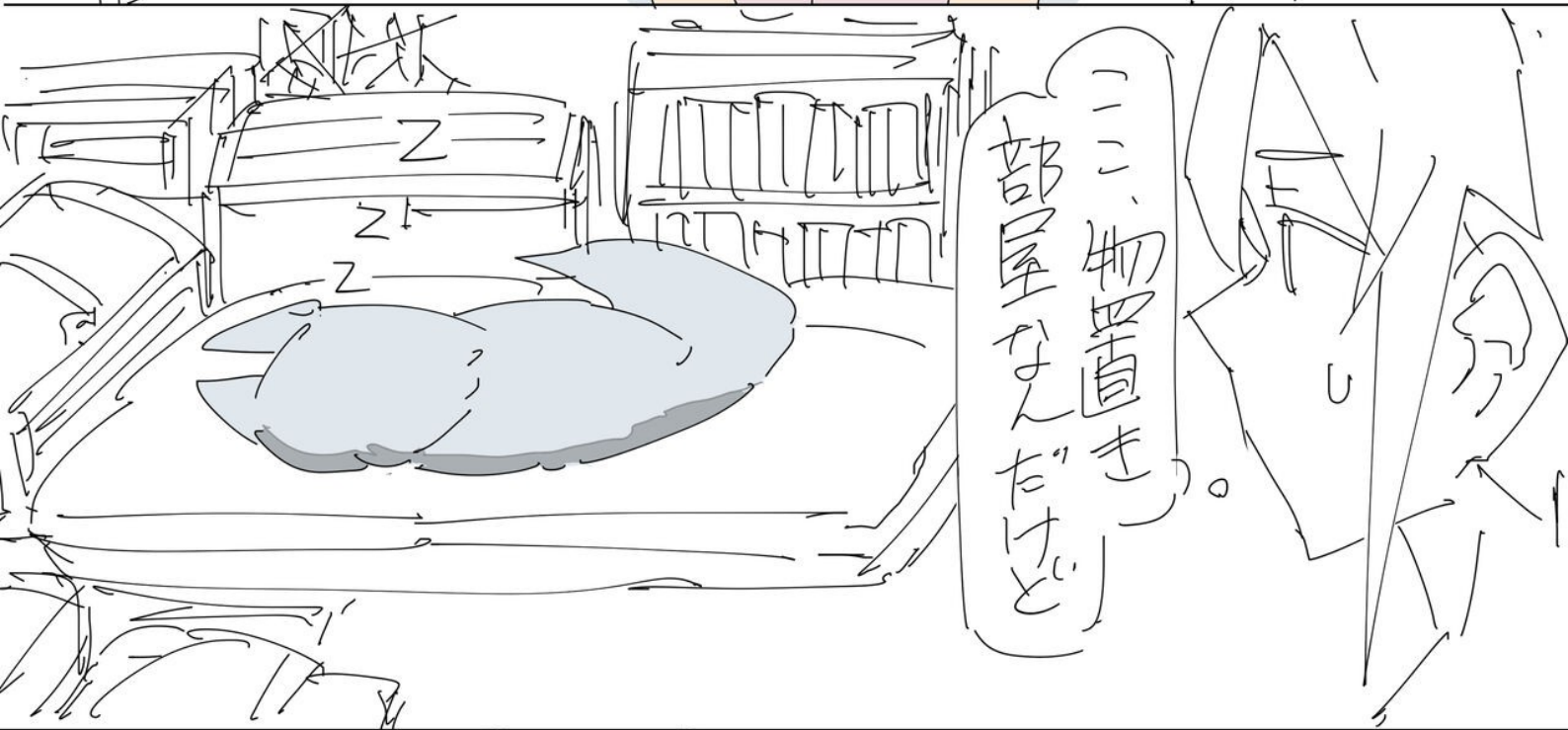
あの商人ー
「さういう」衣装を
寄越しやがったか。
本人は、うれしそうだが





おい、
どこ行くんだ?

クン
クン



ここ、物置き
部屋なんだけど



明日は魔獣医に
連れていか



魔獣医イリシヤ

話は聞かせて
もらってたよ

胸揉
もうとして

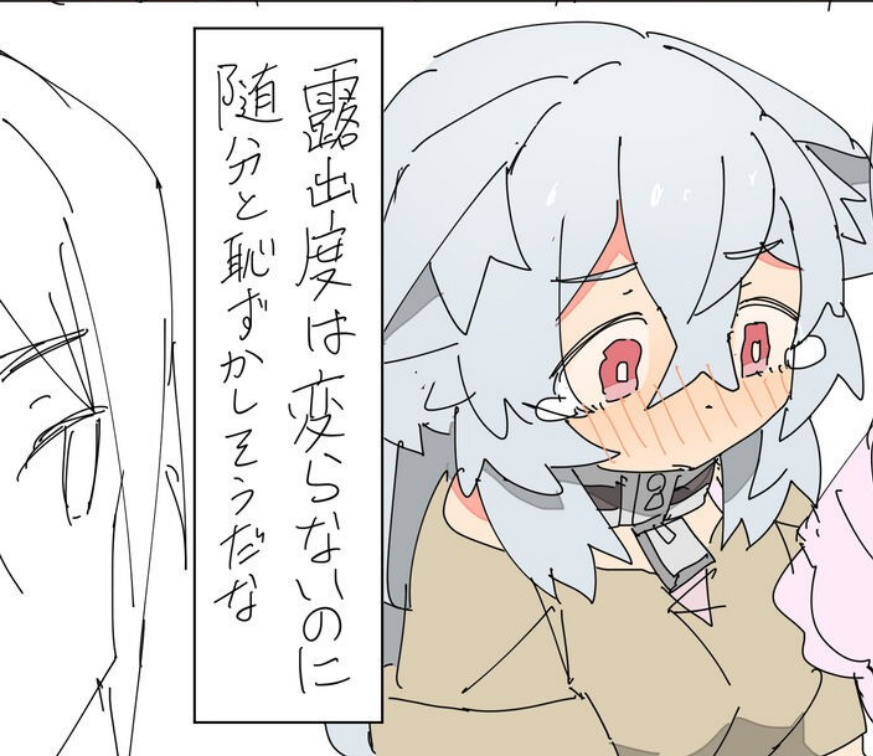
へたれたらしいな



こも 踏みとどまっ
てくれよかったよ

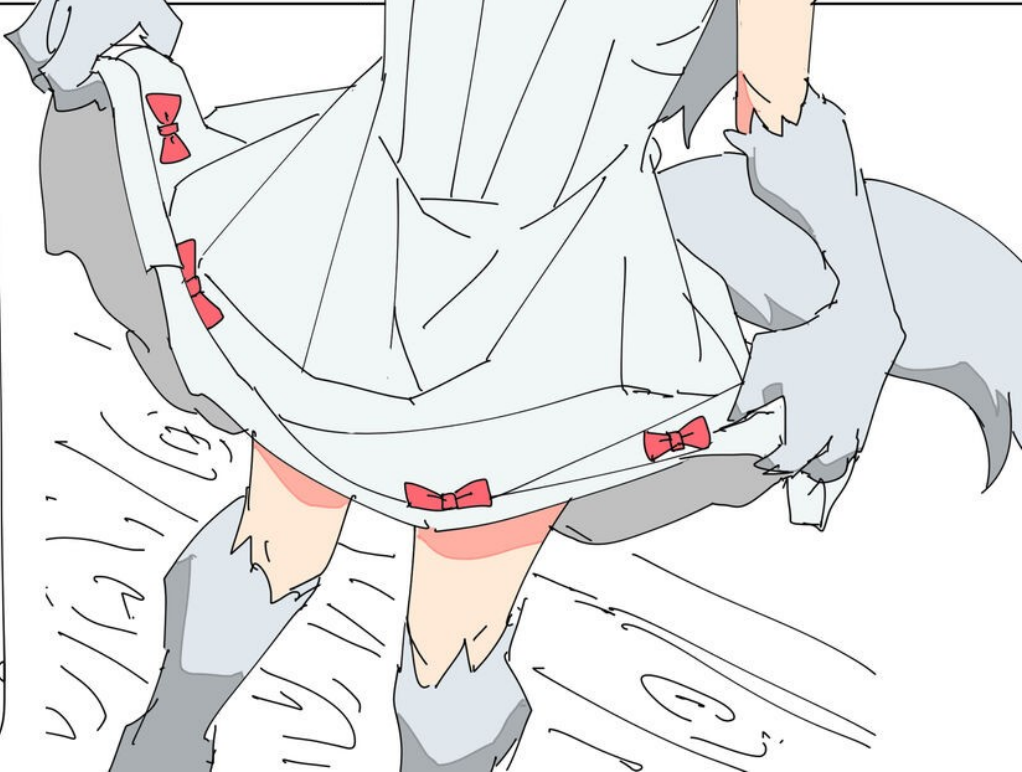
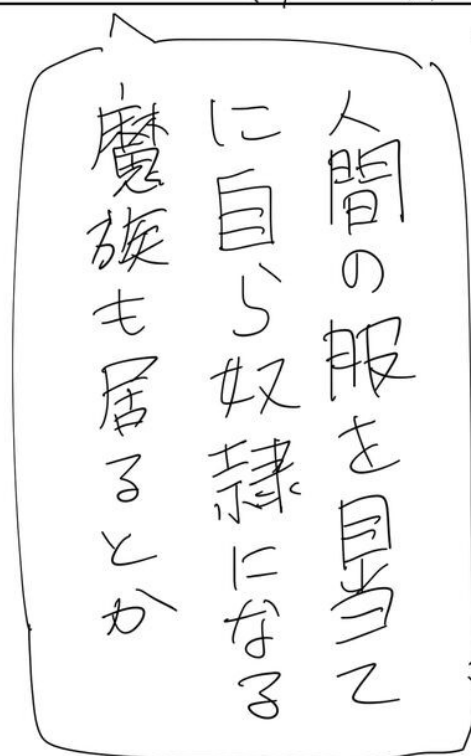
さっきのワズミたいに
しるべきな奴が多くてさ

あの娘
狼人族 旨い飯
喜んでたぞ



あと二枚、
狼人族の本を
貸してやるよ







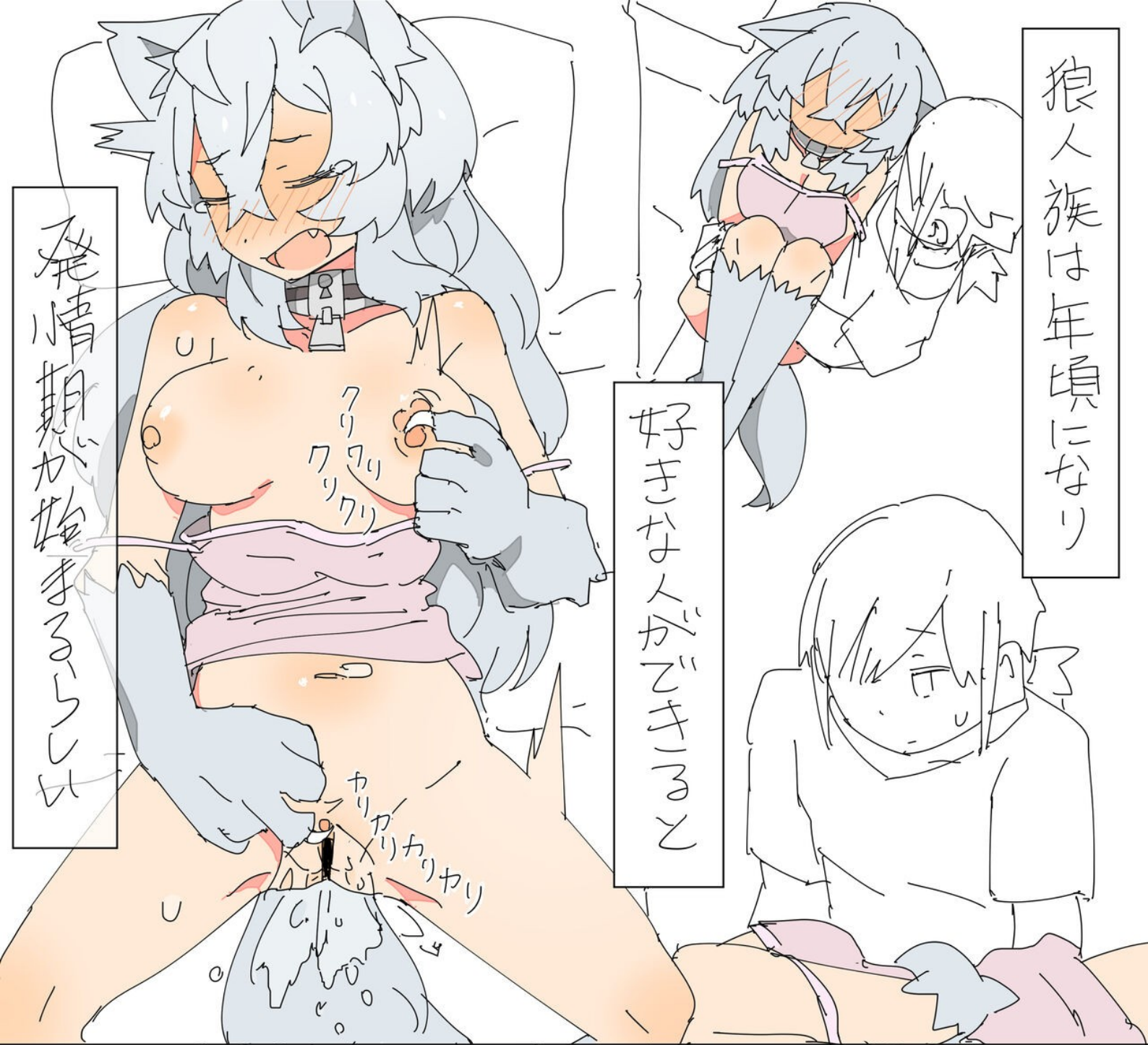




狼人族は年頃になり

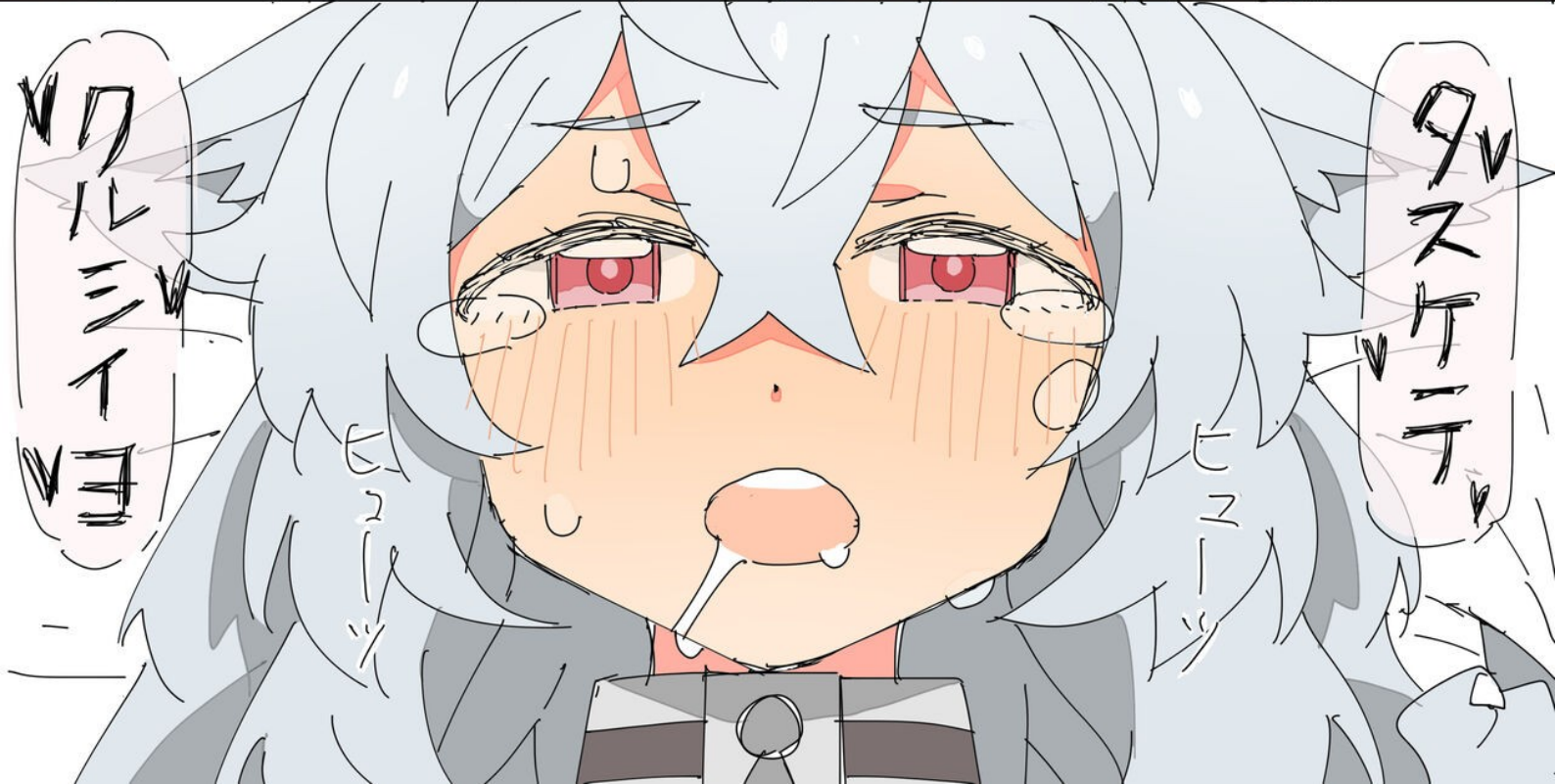
好きな人ができると

発情期が始まるらしい



ダズケニ

ワルミイ





痛くない？

いりいり
いりいり

とろ
ん

キモ
4
T
♡

ちゅぽ
ちゅぽ

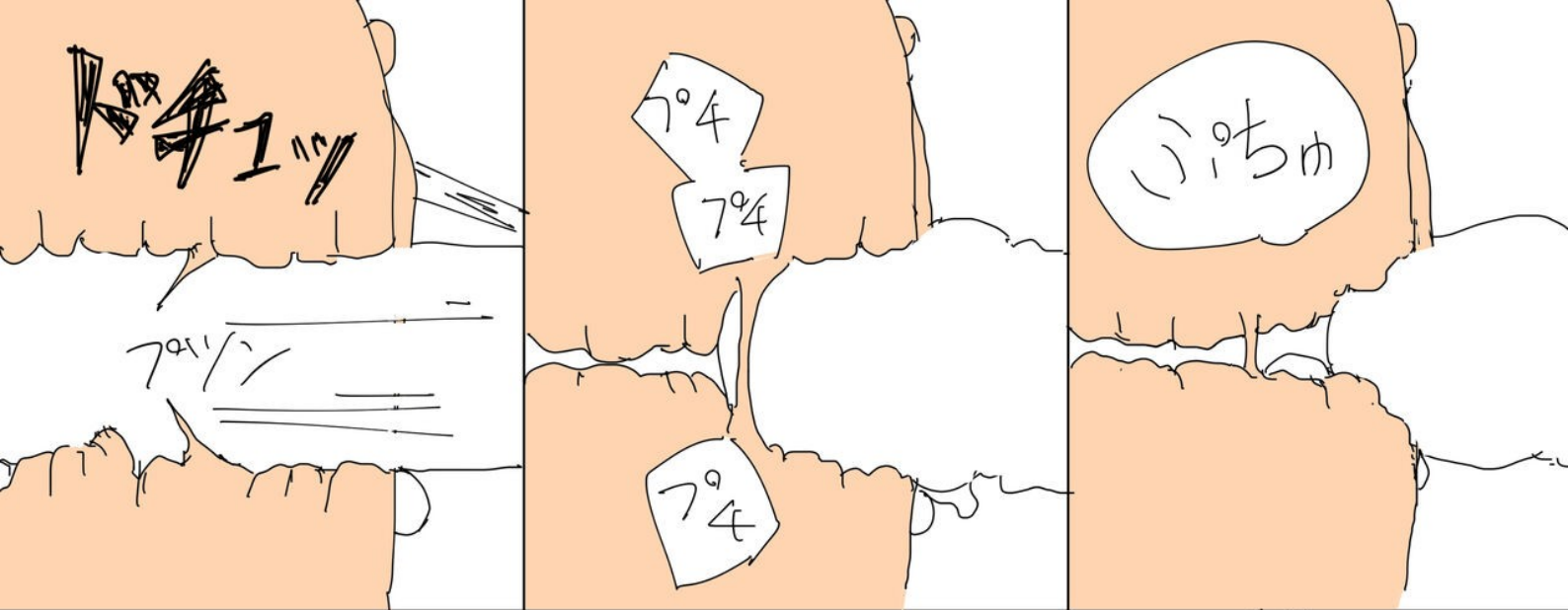
キンキン

くは♡

フーッ♡
フーッ♡



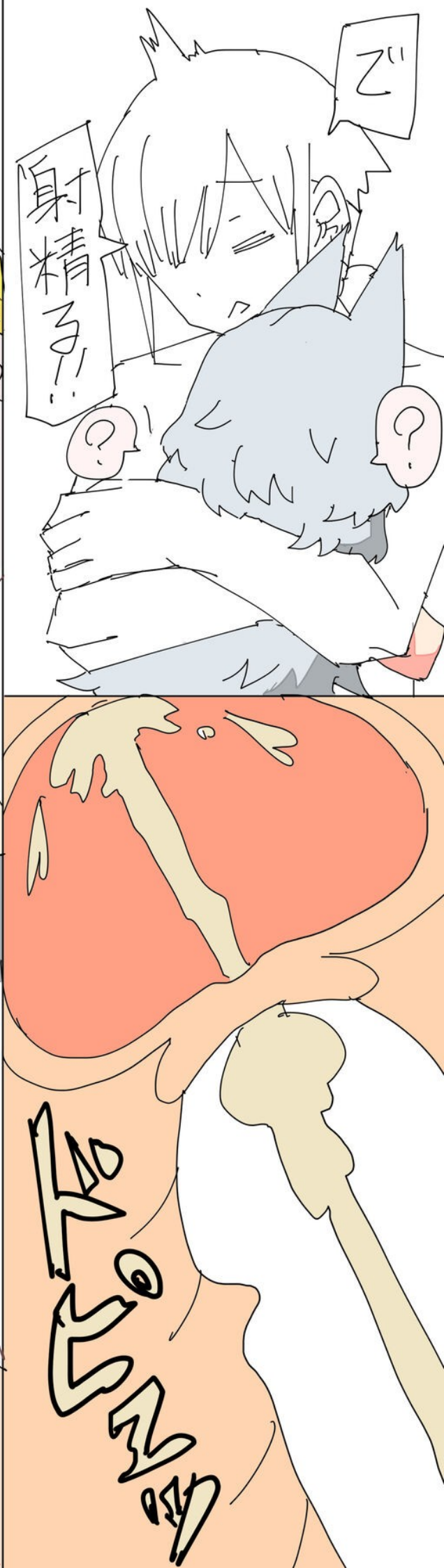




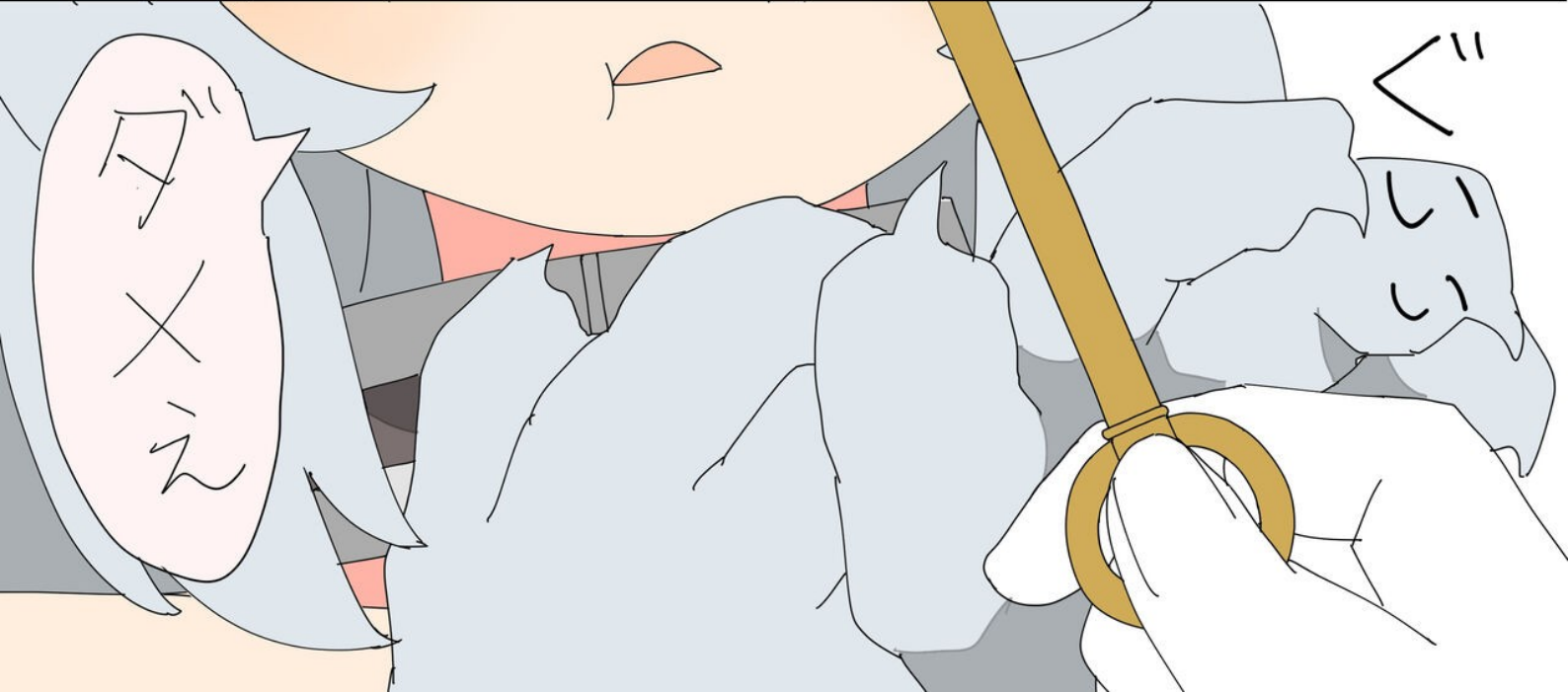
気付くと無い我夢中で
腰を打ち付けていた

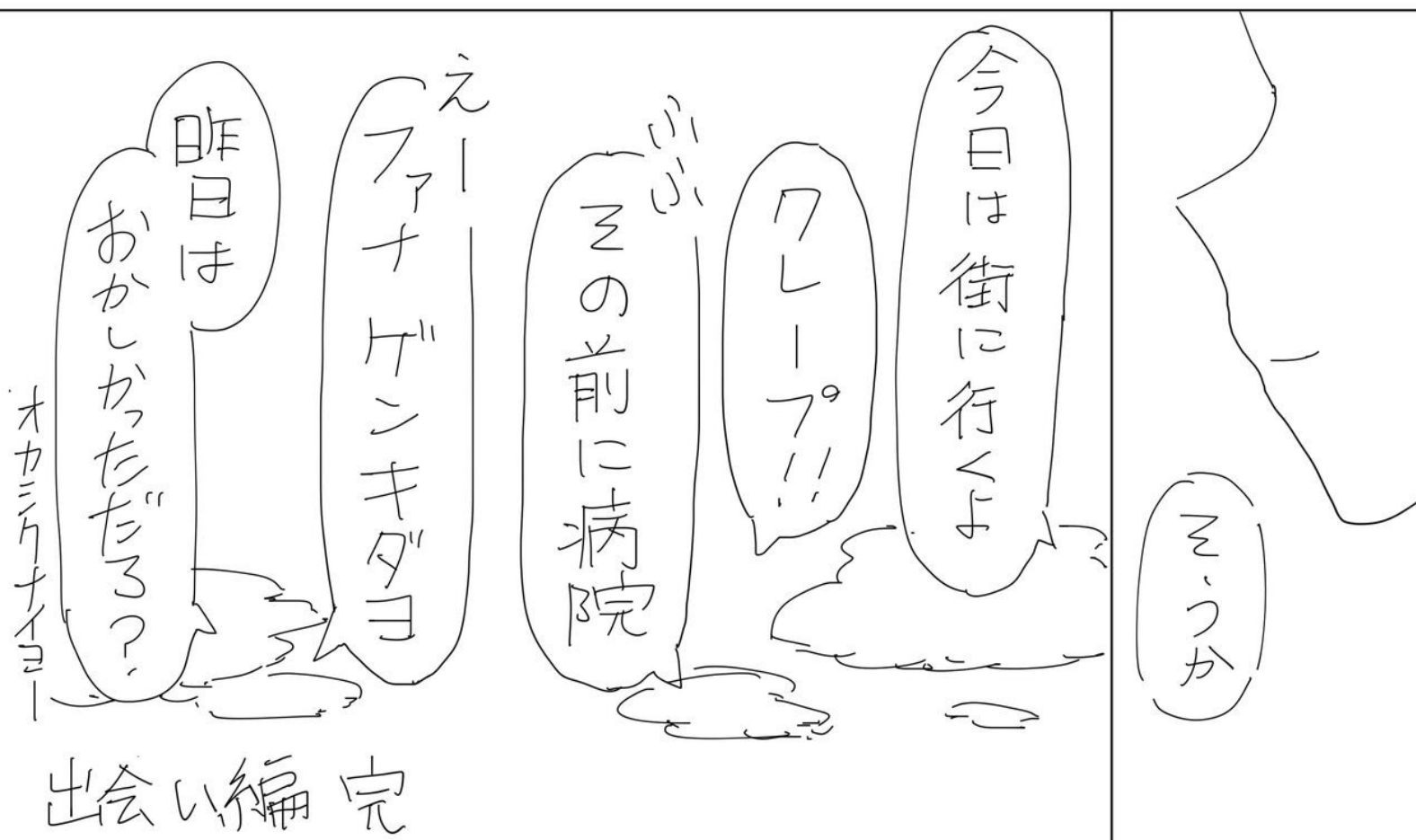


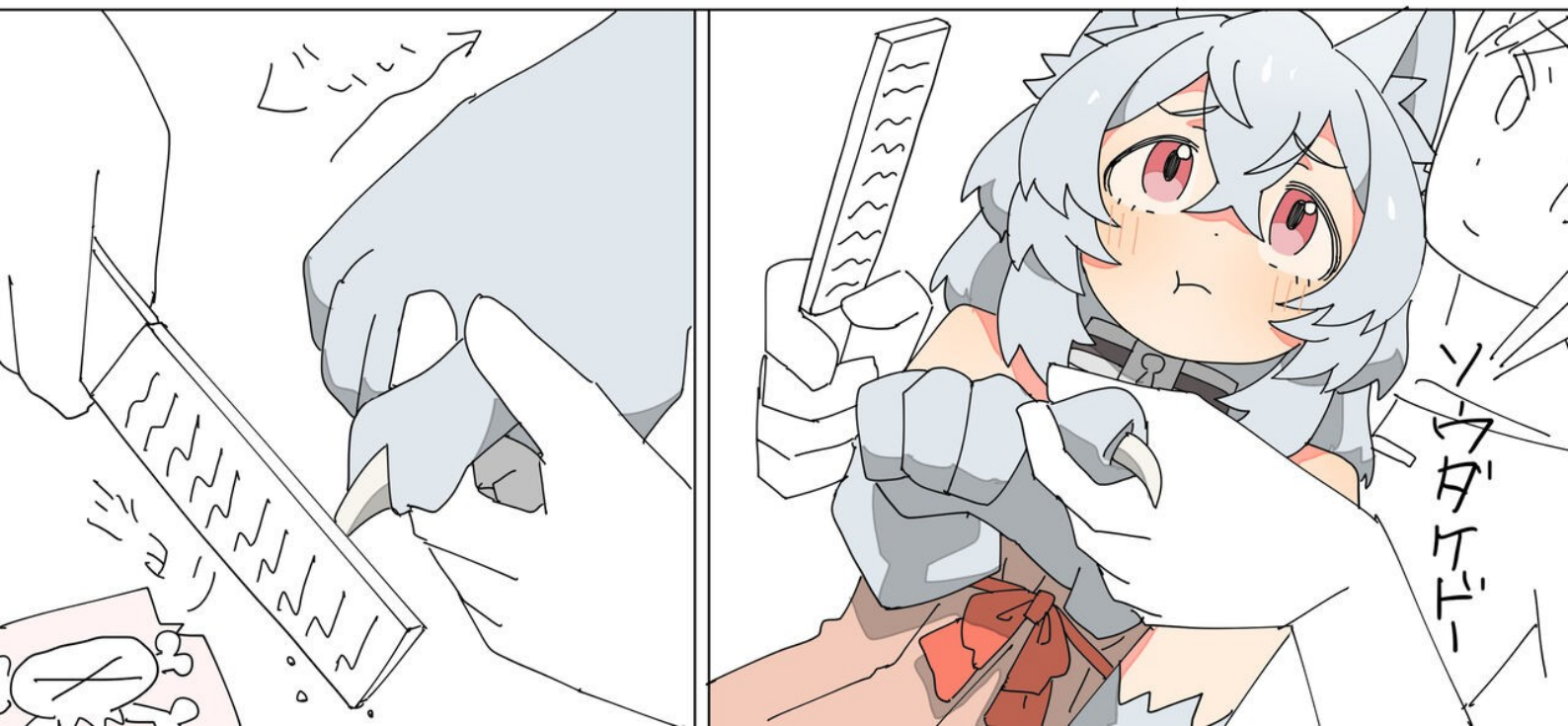


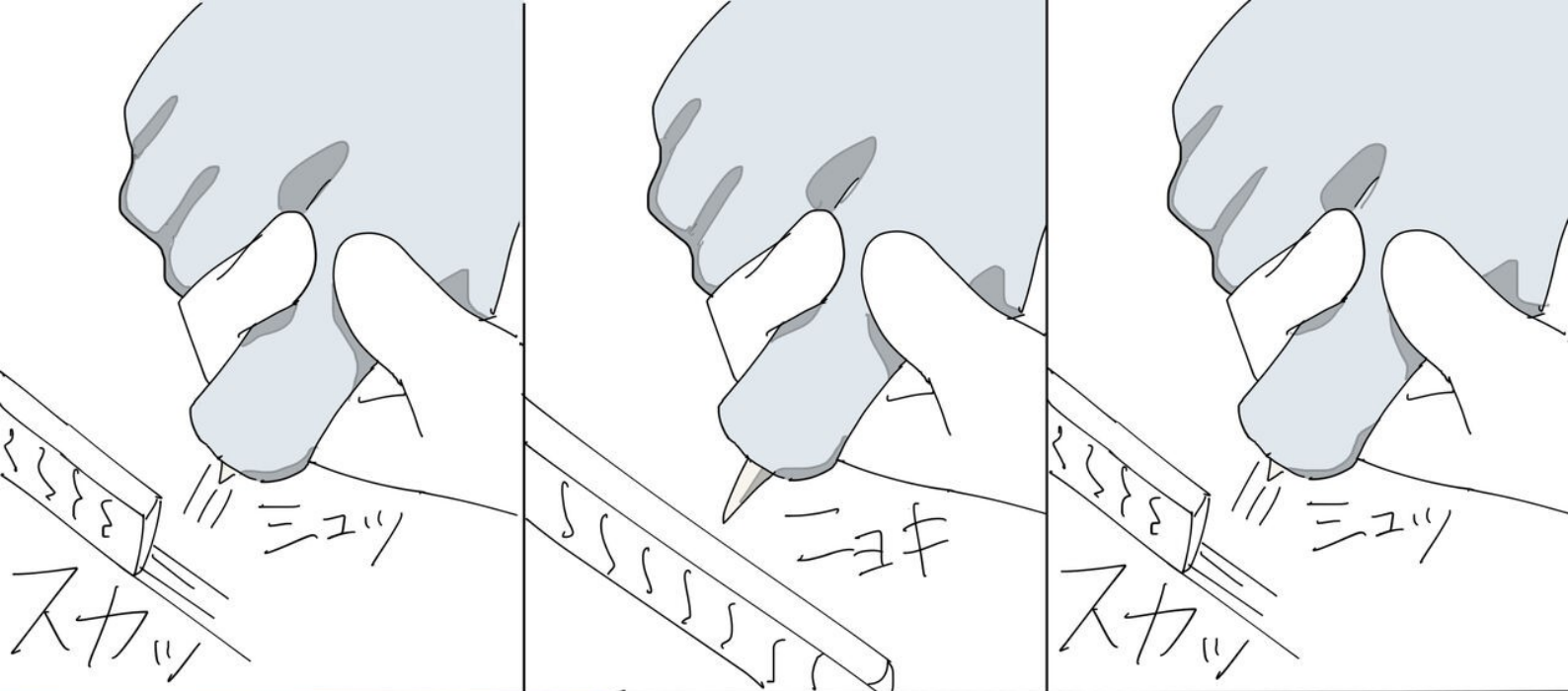






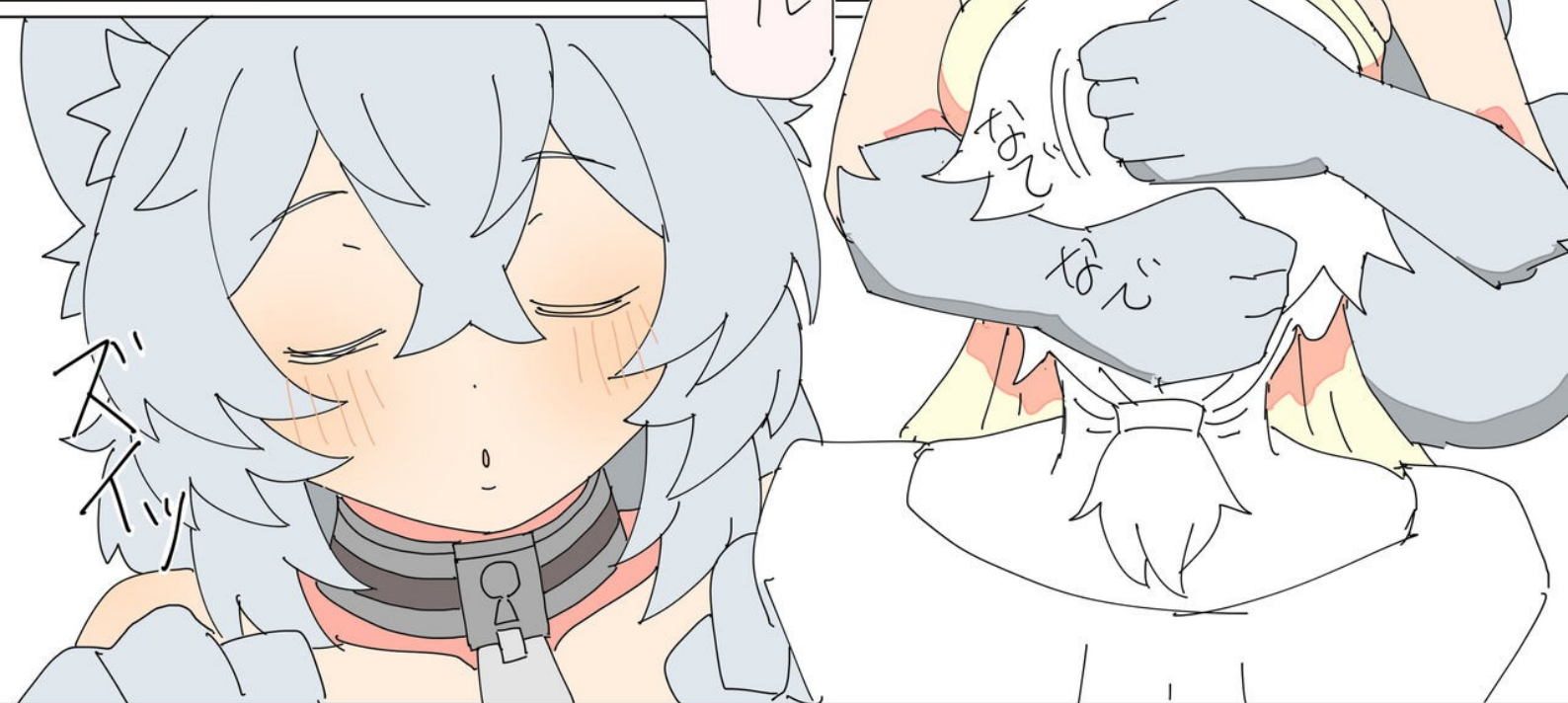




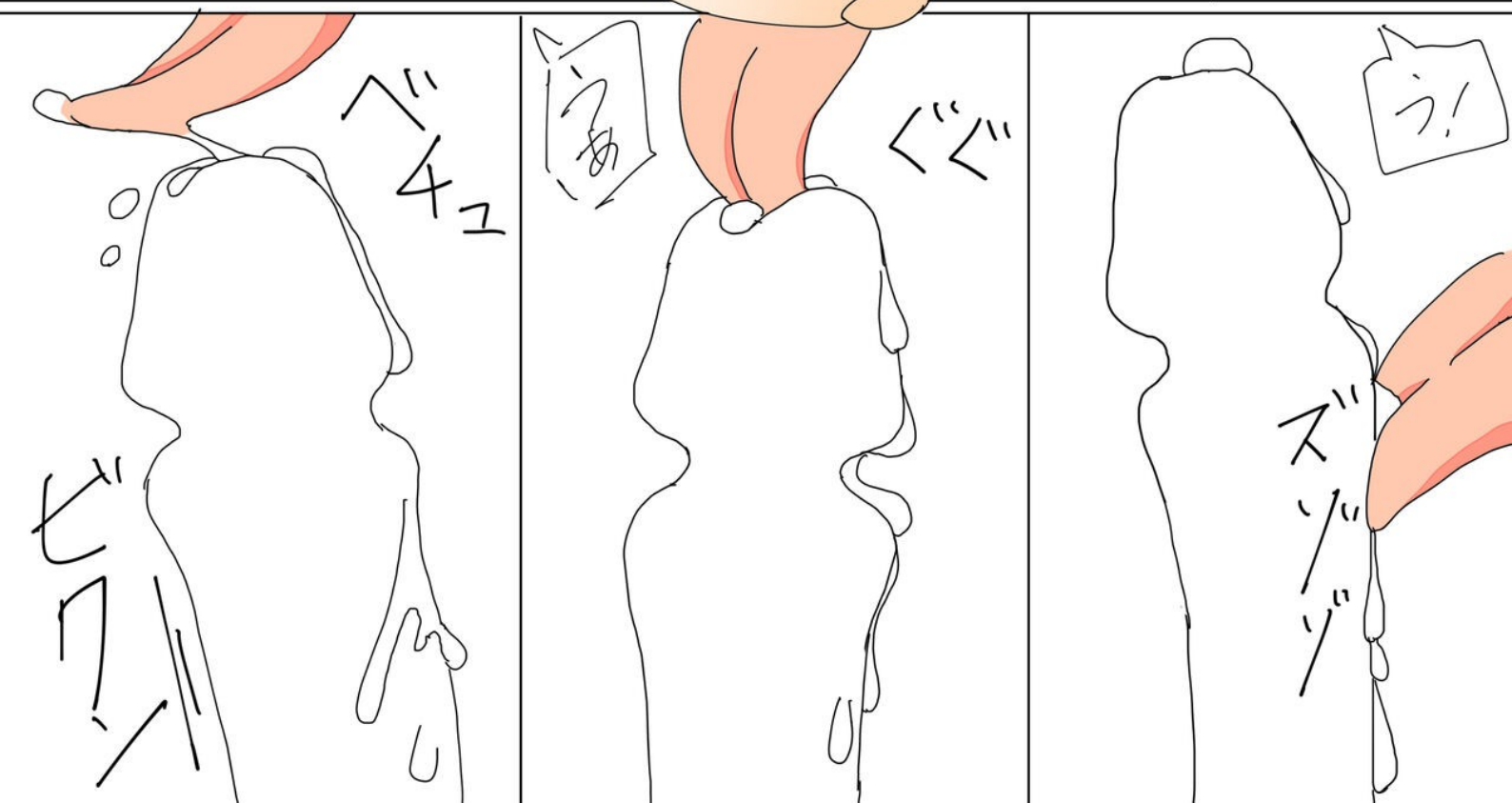




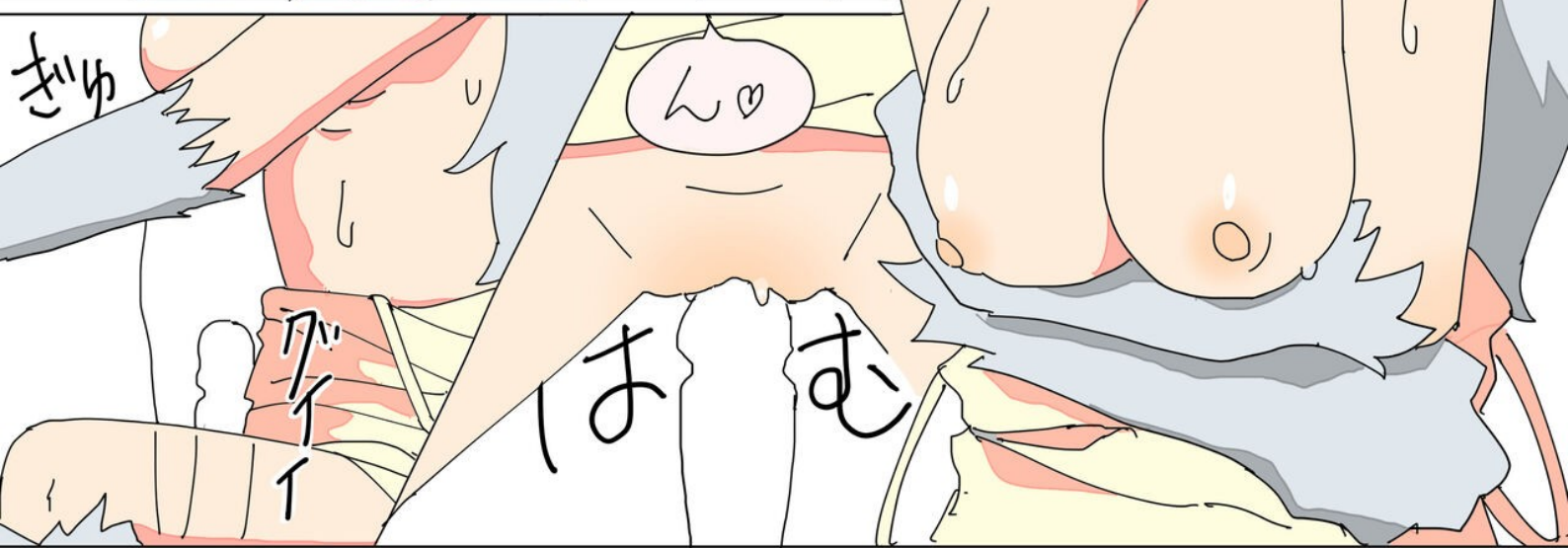


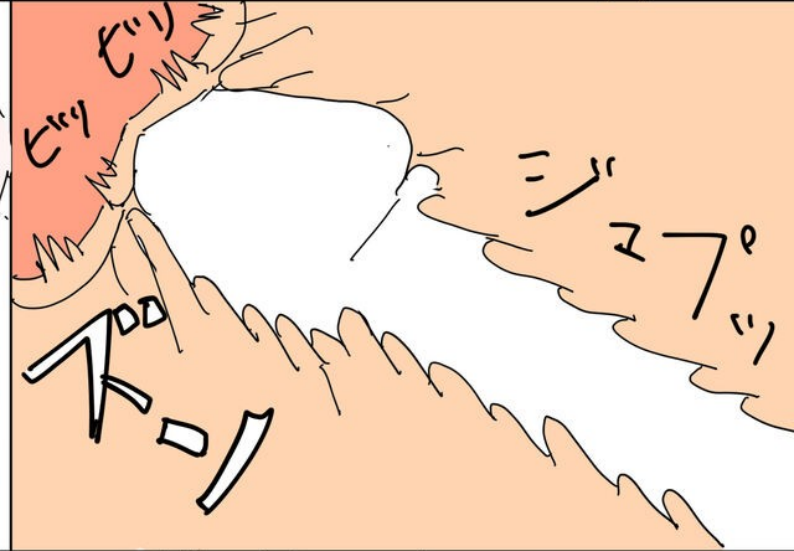
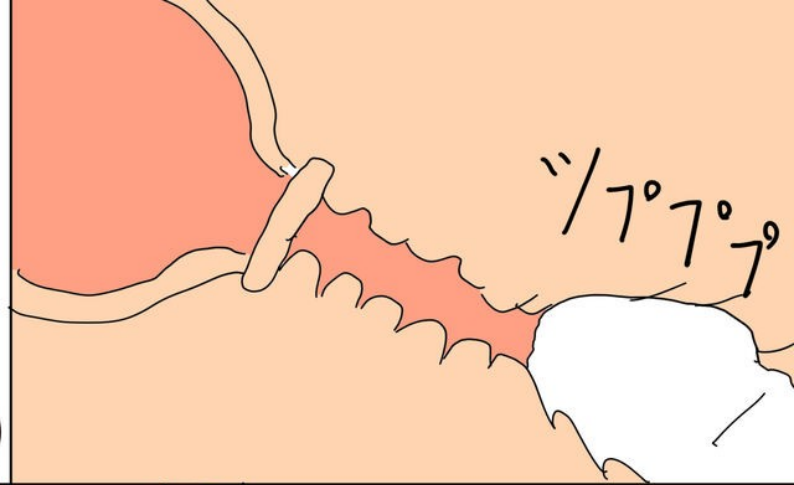


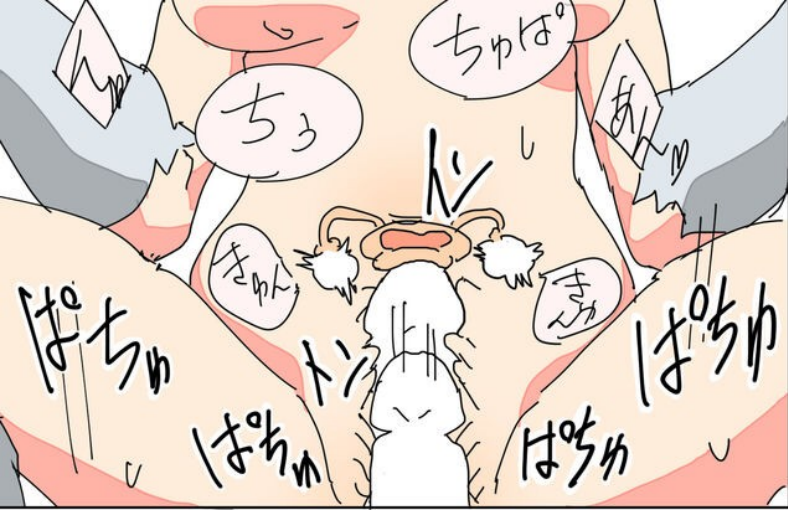














たっ
たっ

たっ
たっ

たっ
たっ

たっ
たっ

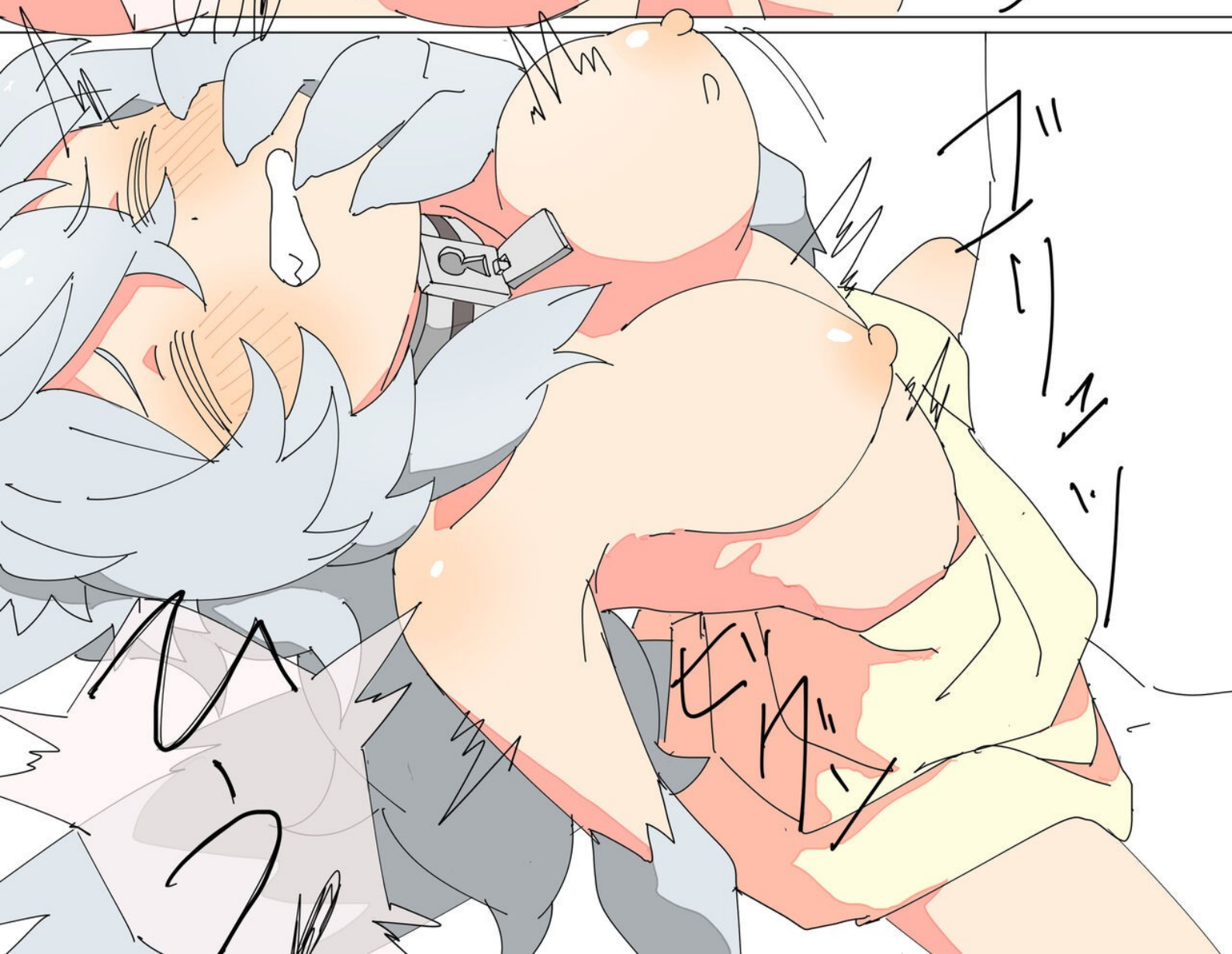
たっ
たっ

たっ
たっ

たっ
たっ

たっ
たっ

たっ
たっ





ガッパッ

ギョウウ

うわう



